

事業番号	13 01 02	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業(末端給水事業)			部局	企業局		
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	水道事業課		
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上	E-mail	<a href="mailto:kigyo@pref.nagano.lg.jp">kigyo@pref.nagano.lg.jp</a>		
		5	災害に強い建物・道路等の整備				
		5-2	快適で暮らしやすいまちづくり				
		3	ゆとりある住環境の形成				
			実施期間	S38 ~			

### 1 事業の概要

目指す姿	「長野県営水道事業経営ビジョン」に基づき、施設の耐震化と計画的な更新を進め、安心、安全で安定した水道水の供給に努める。 平成29年度 基幹配水池の耐震化率 80.9% (容量43,189m <sup>3</sup> /全体53,384m <sup>3</sup> ) 基幹管路の耐震化率 96.6% (延長294.89km/全体313.6km) 老朽管の更新 進捗率 87.1% (延長15.5km)		
現状(予算編成時)	災害時においても一定の給水を確保するため、基幹管路等の耐震化及び老朽管の更新に取り組んでいる。 平成25年度末 基幹配水池の耐震化 49.4% 基幹管路の耐震化率 83.5% 老朽管の更新 進捗率 80.6%		

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 地方公営企業法、長野県公営企業の設置及びその経営の基本並びに財務等の特例に関する条例、水道法
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)		
	基幹配水池の耐震化率 71.2% 基幹管路の耐震化率 85.4% 老朽管の更新 進捗率 100.0%		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H27実施実績
			H27 (当初) (決算) H28 (当初)
	水道事業収益[A]		料金収入、受取利息等 3,976,334 4,159,645 3,995,138
水道事業費用[B]	直接	職員給与費、修繕費、減価償却費、支払利息等 3,619,940 3,549,269 3,705,386	
差額[A-B]		(利益) 356,394 610,376 289,752 (231,618) (499,997) (171,686)	
基幹施設等の耐震化	直接	配水池、基幹管路等の耐震化工事 681,531 496,976 968,450	
施設の機能維持	直接	老朽管・電気設備更新工事等 833,365 972,527 618,095	
(注) 差額の( )は、収益と費用から消費税相当額を控除した利益です。			

事業 コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越	963,749	511,419	425,727	486,153	項目	H26末(実績)	H27			H28 目標
	当初予算	6,289,152	6,827,618	6,965,107	7,005,717			目標	成果	達成状況	
	補正予算	596,239	-100,199	38,250		損益(千円)	736,411	336,017	499,997	達成	171,686
	合計(A)	7,849,140	7,238,838	7,429,084	7,491,870	基幹配水池耐震化率(%)	65.7	71.2	72.8	達成	
	料金収入	3,047,136	3,083,871	3,024,490	3,187,960	基幹管路耐震化率(%)	84.6	85.4	84.9	未達成	86.4
	企業債	807,300	1,314,000	1,020,200	1,385,000	老朽管更新進捗率(%)	92.9	100.0	100	達成	
	損益勘定留保資金	2,197,037	1,418,848	950,553	1,566,385	「安心の蛇口」整備(基)					1
	その他(積立金他)	1,797,667	1,422,119	2,433,841	1,352,525						
	決算額(B)	6,910,959	6,618,464	6,733,635							
職員数(人)	46.00	45.00	46.00	44.00							
概算人件費		水道事業費用[B]で計上									
概算人件費(C)											
概算事業費(B)+C)	6,910,959	6,618,464	6,733,635	7,491,870							

目標に対する成果の状況	・給水戸数の増加に伴い、給水量及び料金収入ともにほぼ前年並みとなり、損益は目標を達成した。 (前年度は会計制度改正に伴い引当金取崩しによる特別利益を計上したため損益が例年より高くなっている) ・基幹管路耐震化率は、関連する市町の下水道工事などの遅れにより繰越工事となったため目標値を下回ったが、平成28年10月下旬までに完了予定。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・長野県公営企業経営戦略(H28.2策定)に基づき、安定した給水体制の構築及び有収率の向上を図るため、施設等の耐震化や送水・配水施設の整備を引き続き計画的に進める。 ・工事の発注に当たっては、市町など関係事業者と詳細な打合せを行うとともに計画的な発注を行い、繰越工事の縮減に努める。